

皆様方のご支援をいただき 2012 年 10 月に設置された田歌舎おひさま発電所は、発電を開始して無事 1 年を経過しました。晴天の日は順調に発電、曇りの日はぼちぼち…。そんな日々の自然エネルギーによる発電に喜びを感じております。

皆様方には改めてお礼を申し上げますと共に、遅くなりましたが、発電所の作動状況についてご報告させていただきます。設置後数か月、発電効率が悪かったのですが、その原因はパワーコンディショナーの電圧上昇抑制機能によるもののようです。この問題は近隣での電力消費が少ない田舎で起こりやすい現象のようです。

以後、抑制のトラブルは、多少改善されましたが、晴天日の一番効率の良い時間帯に抑制がかかることが現在もあり、技術的には改善の余地があります。

年間発電量においては上記問題点もある中で、年間発電量は 9,318kWh (2012/10～2013/9) となり、幸いにも設置前のシミュレーションよりも少しですが多く発電することができました。設置協力金の返済もきょうとグリーンファンドおひさま基金への寄付も当初の計画と大きく変わることなくできました。

また、2013 年 11 月には田歌舎の所在する田歌集落にて自然エネルギーフォーラムを開催させていただきました。集落による自然エネルギーの可能性について約 50 名の参加者の方々と語り合うことができました。水力、バイオマス、太陽熱・・・まだまだ使いきれていないものがたくさんあります。これからも自然エネルギーによるエネルギー自給に取り組んでまいりたいと思います。



ご報告は以上になります。

田歌では今、最も発電効率の悪い冬の季節です。田歌舎は薪ストーブを中心とした暮らしです。また、お客様の宿泊棟の六畳間に新たにペレットストーブを導入することにしました。薪ストーブを置くには小さな部屋で、今まではやむを得ず灯油ストーブを使っていたのですが、この部屋にも火のぬくもりを入れることができ嬉しです。



皆様方も、一度冬の田歌を楽しみに来られませんか。暖かい部屋と滋味あふれる鍋料理でお迎えさせていただきます。

今後ともよろしく願いいたします。